

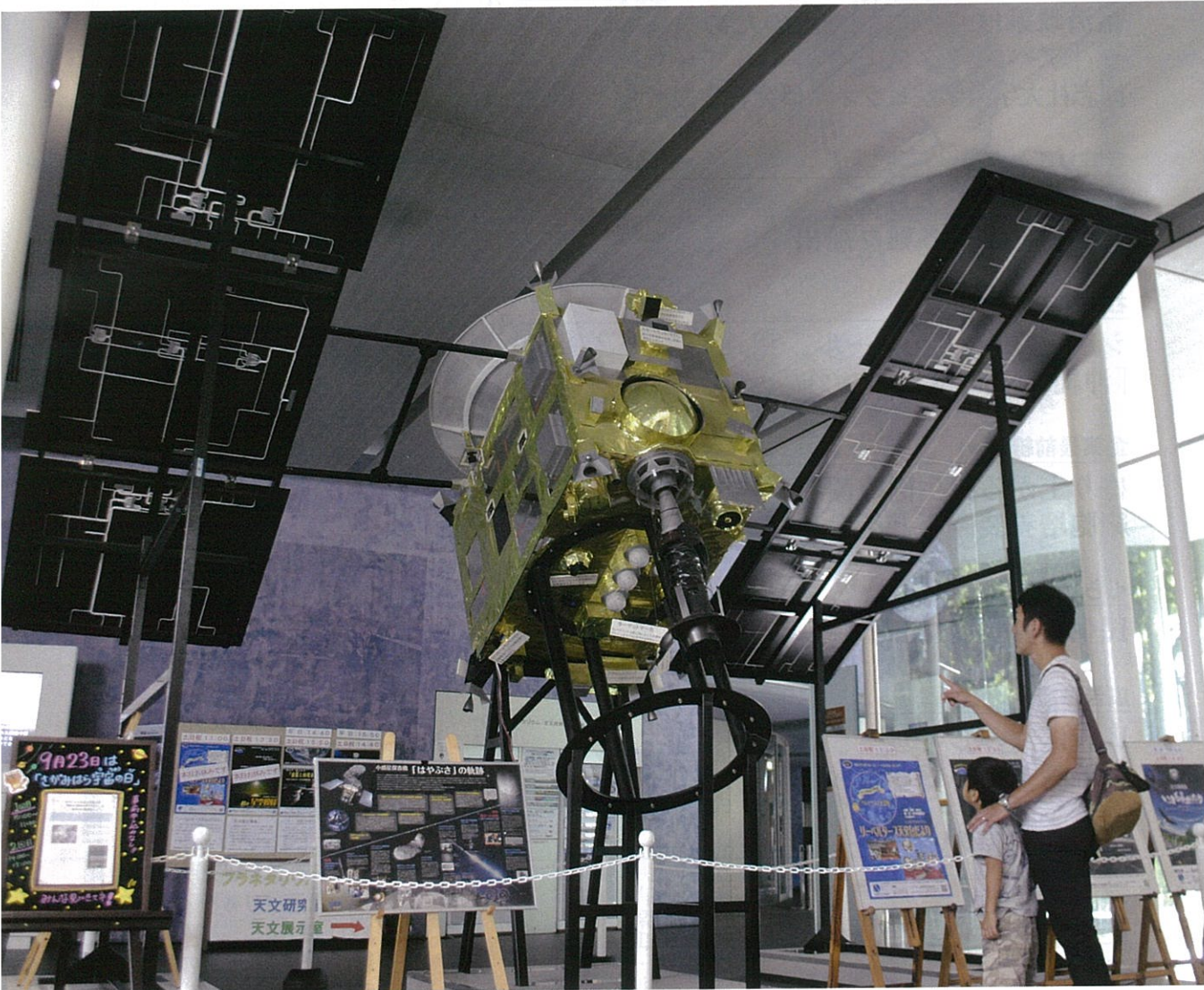
2017 9/26

No.2051

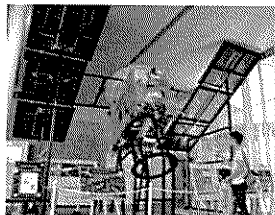
毎月第2・第4火曜日発行

政経 かながわ

一般社団法人
— 神奈川政経懇話会 —



相模原市立博物館の1階エントランスホールに、小惑星探査機「はやぶさ」の実物大模型が登場した。JAXA相模原キャンパスと連携して16日から開催する企画展のシンボル展示として、来館者の注目を集めている。企画展は10月29日まで。



contents

視点・点描 3

中華街の魅力損なわずに

講演録 4

経済政策は何のため、誰のため
～「アベノミクス」をめぐる～
同志社大学大学院ビジネス研究科教授 浜 矩子

まつりごと点描 8

民進、混乱止まらない
前原新体制、多難な船出

社会 10

シリーズ「はじめの一步、
「沖縄基地問題」その②

企業最前線 12

盛り上がる再生医療関連事業
細胞培養装置など活発化

くらし2017 14

民生委員制度100周年

広告珍談 16

広告はたのしい④
女王陛下へのささげもの

NNAアジア経済レポート 17

神奈川景気データファイル 18

神奈川景気データファイル 19

事務局だより

◇9月定例講演会
2017年9月28日(木)
午後1時30分～3時
崎陽軒本店5階「マンダリン」
講師はジャーナリスト、テレビ朝日コメンテーターの川村晃司さん
演題は「安倍政権の今後の展開～どうなる憲法改正、衆院解散」

◇10月定例講演会
2017年10月11日(水)
午後1時30分～3時
ホテル横浜キャメロットジャパン4階「フェアウィンドII」
講師は三菱総合研究所研究員の劉 瀟瀟(りゅう・しょうしょう)さん
演題は「訪日中国人の観光と消費行動」

視点 点描



中華街の魅力損なわずに

とが起きている。市によると、家庭ごみの集積所に飲食店などの事業系ごみが捨てられるケースが続いているのだ。一部の事業者が個々に処理するべきルールをきちんと守っていないためという。

者に対しては、県警と連携して厳しく対応する方針という。市は効果を検証し、地元住民や町内会などの意見をもとに、2018年度以降も集積所の廃止を継続するか決定する。

関帝廟通り沿いにある山下町公園前の集積所では、家庭ごみが対象であるにもかかわらず、大量の残飯など事業系と分かるごみが出されている。飲食店から出る調理くずや残飯などのごみは、事業者が責任を持って有料で処理しなければならぬのに、それが一部では、できていないのである。

中華街には「追い風」が吹いた。東急東横線と東京メトロ副都心線が13年3月、相互直通運転を開始し、横浜高速鉄道みなとみらい線、東武東上線、西武有楽町・池袋線の計5路線が横浜と一本で結ばれた。それから中華街のにぎわいは増し、たくさんのお客が訪れている。

今はもう閉店してしまったが、横浜中華街（横浜市中区）に父の行きつけの店があった。子どものころ年に何度か食事をするのが家族の通例だった。

食事後に中華街をぶらぶらと歩くのも楽しみの一つだった。色鮮やかな店が所狭しと並び、観光に訪れた外国人の姿も見られ、ちよっぴり海外にいる気分になるのがうれしかった。ずっと横浜の魅力的なシンボルとしてあり続けたいと、愛着を持っている。

近所の食堂で食べるラーメンやギョーザの味とは異なる本場の広東料理はとてもおいしかった。中国語なまりの日本語で優しく話す店主の笑顔は忘れられない。

ところが、神奈川新聞で先ごろ取り上げたが、中華街で残念なこ

横浜市は抜本的な改善に向け社会実験に乗り出す。同公園前の集積所を廃止し、周辺3カ所に新設、ごみを分散させる計画だ。廃止後の2週間程度は職員が日中、現場に常駐して指導を行うほか、夜間や土・日曜日、祝日は監視カメラを設置。不法投棄を繰り返す事業

不法投棄による景観の悪化や臭が問題となつて、その良い流れを変えたくない。地域と行政が一体となつてハマっ子が愛する名所の素晴らしさを損なわないようにしてほしい。
(神奈川新聞社統合編集局次長

石曾根 剛)

女王陛下へのさざげもの

図は、イギリスの船会社「キューナード」の社史の表紙である。

「TRIBUTE TO A QUEEN」、女王陛下へのさざげものと。それほど、イギリス女王と深くかかわりをもつ船会社であった。なにしろクイーン・メリー号、クイーン・エリザベス号、クイーン・エリザベス2号の船主なのである。

クイーン・メリー号は8万1237トン。1936年に就航した。クイーン・エリザベス号は8万3673トン。46年に就航した。クイーン・エリザベス2号（QE2）は6万5863トン。69年に就航した。お姉さんたちとは、2万トンほど身軽で、28・5ノットの快速で走れた。

図の写真は、ニューヨークに入港するQE2。黒と白の船体、赤

と黒のエンツツ。太平洋を渡ってゆつたりと棧橋に近づく、ゆうがな風格あるすがた。いまはなき、ワールドトレードセンターがそびえている。

QE2は1967年、進水式。イギリス女王エリザベス2世が「クイーン・エリザベス2号」と命名。3万人の観衆に、「あの船をご覧なさい、なんて美しい」と。

翌年、サウザンプトンからニューヨークへ処女航海。1975（昭和50）年、初めて世界一周クルーズへ。すべての客室がバス・トイレ付きになった、最初の客船である。3月7日、横浜へ初めて入港。当時、世界最大の客船で4日間の停泊中、52万人が見物した。5

月、エリザベス女王が来日された。それ以降、2004（平成16）年まで19回も横浜に入港。なじみふかい。

79（昭和54）年の入港。喫水線から下が赤から、青に塗りがえられていた。83（昭和58）年の入港。船体は明るいグレーであった。翌年の入港。船体はもとの、チャコールグレーにもどっていた。

98（平成10）年の入港。おなじキュナードの客船「オリアナ」号、日本の客船「飛鳥」も入港、3隻そろって大棧橋に停泊した。

93（平成5）年3月、13回目の入港。7月、現在の大棧橋が完成した。

99（平成11）年、18回目の入港。船内を1000人に公開すると公募、2万5000も応募した。もちろん抽選になった。

2004（平成16）年、19回目の入港。ドイツの客船「ドツチエランド」と並んで停泊。両船の乗組員チームと横浜市民チームが、サッカーの親善試合。

89（平成元）年、横浜開港130年記念の「横浜博覧会」が開催された。横浜ベイブリッジが開通。橋げたは海面から55メートル、QE2のレーダーマストのてっぺんまで53メートル。とおりぬけた。3月から9月まで、QE2は70日間、大棧橋に係留。もつとも長期間である。ホテルシブになり、結婚式やイベント会場になった。ボクは何泊かして、豪華客船をたのしんだ。

（美術エッセイスト、茅ヶ崎市在住）

